日本周辺における浅部超低周波地震活動
（2017年11月～2018年1月）

防災科学技術研究所

- 12月中旬から下旬に日向灘およびその周辺域において超低周波地震活動
- 1月上旬にもほぼ同様の領域で活動

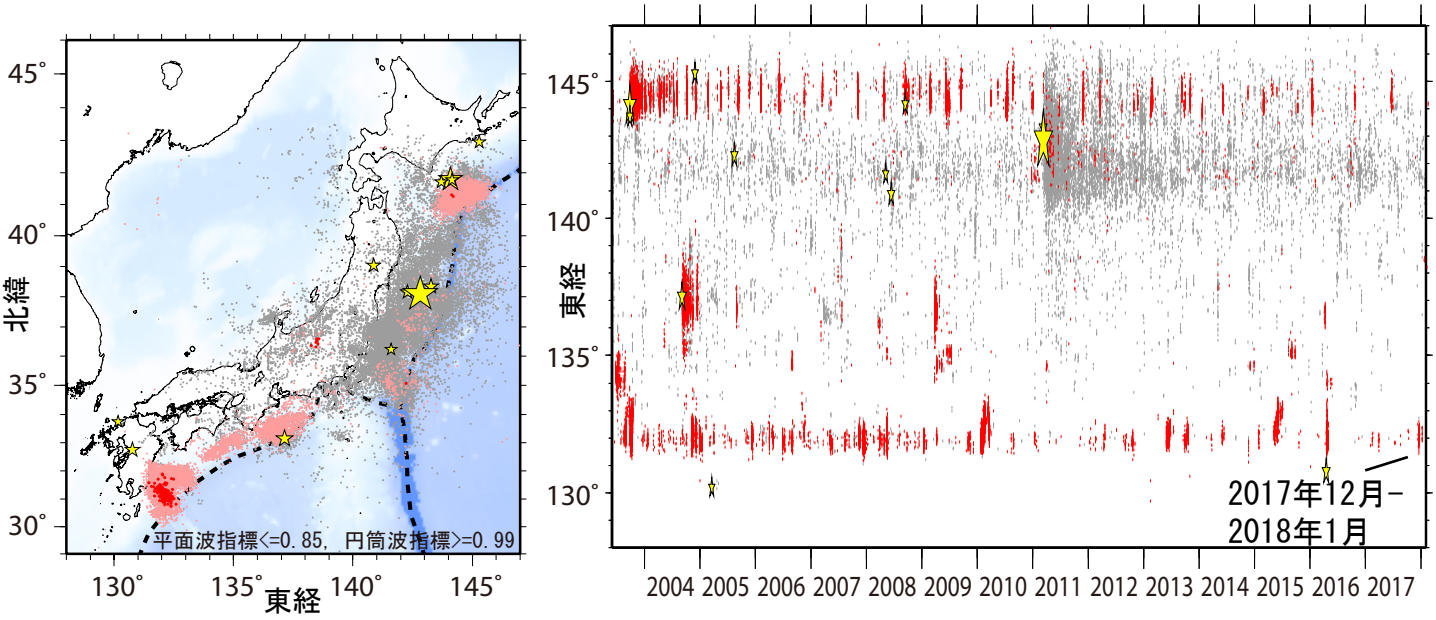

図１．2003 年 6 月 1 日から 2018年 1 月 31日 までの期間にアレイ解析［Asano et al. (2008)］によって検出されたイベントの震央分布（左）および時空間分布（右）．検出イベントを防災科研 Hi-net の手動または自動験測震源と照合し，対応する地震が見出されたイベントを灰色で，主に浅部超低周波地震とみられるそれ以外を，左図では桃色（2017 年 10 月以前）または赤色（11 月以後）の点で，右図では赤色の点でそれぞれ示す．期間内に発生した M 7 以上の地震の震央を黄色星印で併せて示す（ただし，2011 年 3 月 11 日から 2015 年は東北地方太平洋沖地震の本震のみ）．

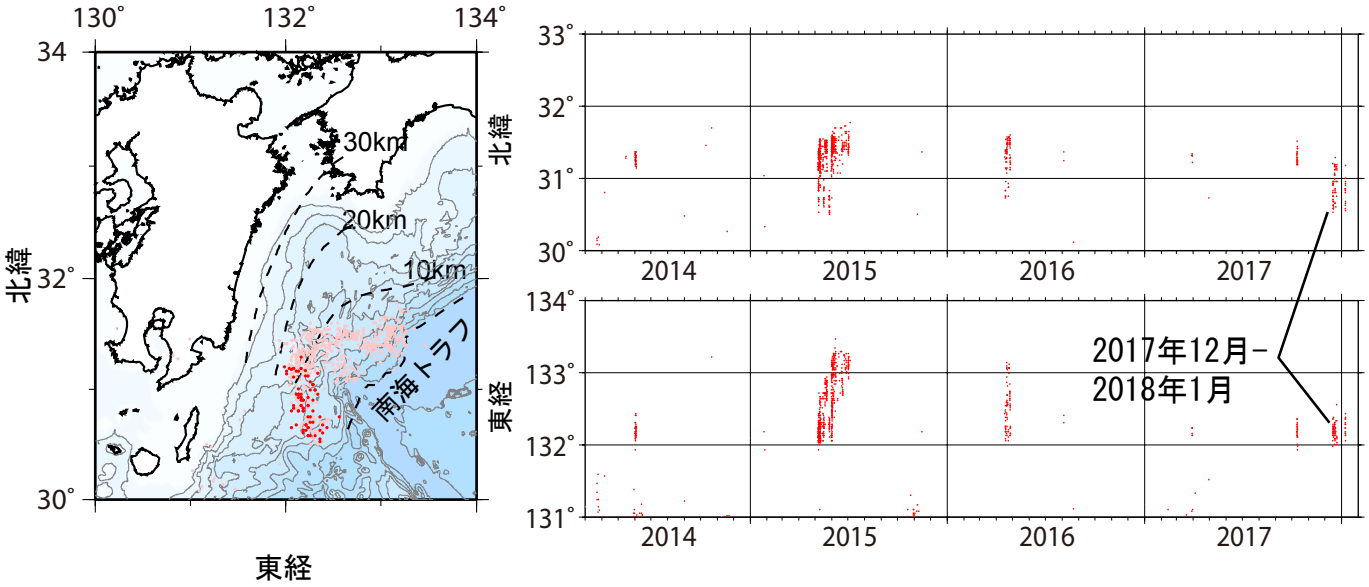

図２．2014 年 3 月 1 日から 2018 年 1 月 31日までの期間に波形相関解析［Asano et al. (2015)］によって検出されたイベントの震央分布（左）および時空間分布（右２パネル）．検出イベントを防災科研 Hi-net の手動または自動験測震源と照合し，地震と対応しない浅部超低周波地震とみられるイベントを，左図では桃色（2017 年 10 月以前）または赤色（11月以後）の点で，右図では赤色の点でそれぞれ示す．南海トラフおよび沈み込むフィリピン海プレート上面の深さ分布［地震調査研究推進本部（2004）］を破線で併せて示す．

防災科学技術研究所資料